



令和7年

1月 給食だより

古河市立古河第一小学校

いえのひとと、いっしょによんでください

今年度も残すとところあと3か月となりました。引き続き、毎日の給食時間が待ち遠しくなるような、魅力ある給食づくりに努めていきたいと思ひます。本年もよろしくお願ひいたします。

1月24日~30日は、全国学校給食週間です!

学校給食の意義や役割について理解と関心を深め、学校給食のより一層の充実と発展を図ることを目的に行われています。

<p>昭和20年、戦争が終わったばかりの日本では食料が不足し、栄養不足の子どもたちがたくさんいました。(給食も戦争で中断されたままでした。)</p>	<p>そのころの小学6年生の体は、現在の小学4年生くらいの大きさだったといひます。</p>	<p>この日本の様子を見て、外国から食べ物がたくさん送られてきました。こうして昭和21年12月24日、学校給食がふたたび始まりました。</p>	<p>1月24日から「全国学校給食週間」が行われます。日々の給食に感謝し、その意義と役割を再確認する1週間です。</p>
--	---	---	--



昔はどんな給食だったのでしょうか?

学校給食の移り変わりを見てみよう!

<p>明治22年</p> <p>私立忠愛小学校で提供されたときれる給食。</p>	<p>戦後(昭和20~30年代)</p> <p>支援物資の脱脂粉乳や缶詰、小麦粉などを使った給食。</p>	<p>現在</p> <p>地域でとれる旬の食材を取り入れ、郷土料理や行事食、世界の料理など、食育の教材となる給食。</p>
--	---	---

日本の学校給食は・・・

「学校給食法」によって、安全で、栄養バランスの優れた学校給食が提供されるように定められています。学校給食は地域の伝統的な食文化や、食に関わる人々への感謝、食料の生産・流通消費などを学ぶことができる「生きた教材」です。将来、児童生徒のみなさんが健康で健全な食生活を営むことができるよう様々な取組が行われています。

* 気になります、食事中のマナー *

はしを正しく持とう

正しいはしの持ち方

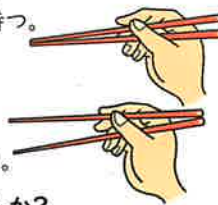
* はしをきちんと持って、使えるようにしましょう。

○長さは手のひらより少し長いものを選び、真ん中より上を持つ。

○上のはしは中指と人差し指でえんぴつのように持つ。

このはしだけ動かす。

○下のはしは親指の根元と薬指の横はらで支え、動かさない。



はしの悪いマナー例 * こんなこと、していませんか? *

<p>さしばし</p> <p>はしで、食べ物をさして食べる。</p>	<p>ねぶりばし</p> <p>はしの先をなめたり、しゃぶったりする。</p>	<p>うけばし ぶりあげばし</p> <p>はしを持ったままの手で、おかわりを差し出したり、はしを持ってぶり回したり、人を指したり、呼びかけたりする。</p>
------------------------------------	---	---

* 人を良くする「食」 *



「食」という字をよく見ると、「人を良くする」とも、読むことができます。

現在の日本は豊かな国になりましたが、朝食欠食などの食習慣の乱れ、アンバランスな栄養摂取、そして誤ったイメージによるダイエットや、怪しげな情報から健康を損ねてしまうことも心配されています。また近年、一人で食事する「孤食」など、食卓で他者とのふれあいが薄れてきていることの、心の面への影響も指摘されています。

こうした中で「食育」は、みなさんが食に関する正しい知識と自己管理能力を身につけ、生涯にわたって心豊かに暮らしていくため、さらには持続可能な社会をつくり、世界を平和で豊かにしていくためにも、ますます重要なものになっています。それぞれの「食」を見直し、その大切さについても考えてみましょう。

